

三重縣 (日刊) 明治二十五年三月二十六日 第三種 郵便認可

三重縣公報

第千四百十四號

大正十五年八月二日

月 曜 日

○廳中事項

●叙任辭令

大正十五年七月二十日

八級俸下賜

警察部衛生課勤務ヲ命ス
大正十五年七月二十四日

防疫醫 前原 義行

九級俸下賜

津警察署在勤ヲ命ス

衛生技師 野口 松雄

尾山警察署一身田警察署久居警察署松阪警察署兼務ヲ命ス

三重縣立洞津病院長ヲ命ス

衛生技師 堀 謙司

十級俸下賜

四日市警察署在勤ヲ命ス

桑名警察署菟野警察署神戸警察署兼務ヲ命ス

三重縣立西水病院院長ヲ命ス
大正十五年七月三十一日

鐘ヶ江 榮

任三重縣立盲啞學校教諭

十級俸ヲ給ス

但當分ノ内金五拾五圓給與

●正誤

七月二十八日公報第一四一號一四頁七行目小學校教員トスルハ小學校教員ノ誤 (學務部教育課)

○ 通 報

●商第二、七三四號

大正十五年八月二日

支 廳 長 殿

沿海市町村長殿

船鑑札規則ニ關スル件

船鑑札規則第八條ニ據リ貴管轄區域内ニ船籍港ヲ定ムル船舶ニシテ鳥取縣へ轉籍ノ申請有之候節ハ同條第二項ノ書類ヲ同縣廳宛送付相成候様致度此段及通知候也

内 務 部 長

●商第二、七九九號

大正十五年八月二日

內務部長

支廳長殿

沿海市町村長殿

船鑑札規則ニ關スル件

船鑑札規則第八條ニ據リ貴管轄區域内ニ船籍港ヲ定ムル船舶ニシテ神奈川縣管内へ轉籍ノ申請有之候節ハ同條第二項ノ書類ヲ横濱市、川崎市、横須賀市ニ屬スルモノハ各其ノ市役所ニ他ハ同縣廳宛送付相成候様致度此段及通知候也

●商第二、八一四號

大正十五年七月三十一日

內務部 長

支廳 長 殿

各市町村長 殿

特許權工業所有權關係法規講習會ノ件

帝國發明協會ニ於テ今回特許權其ノ他工業所有權ニ關スル法規ヲ一般ニ周知セシメ其ノ保護ヲ完全ニスル目的ヲ以テ左記要項ニ依リ講習會開催ノ趣照會有之候條貴管下ニ於ケル適當ナル向ヘ周知方御取計相成度候也

記

特許其ノ他工業所有權關係法規講習會

一、目的 産業發展ノ根底タル工業所有權關係法規ヲ一般ニ周知セシメ其ノ保護ヲ完全ニスルヲ以テ目的トス

一、課目 工業所有權概論、特許法、實用新案法、意匠法、商標法、工業所有權ニ關スル條約、査定實例

一、期間 自大正十五年八月五日 每日 自午後六時 (但シ日曜及至同 年九月十四日 每日 至午後九時 (祭日ヲ除ク)

一、聽講料 全期 金五圓 (申込ト同時ニ納付ノコト) (會員ニ限リ金參圓)

一、場所 東京市神田 明治大學

一、講師及擔當科目 (イロハ順) 稻垣 征夫 氏

工業所有權ニ關スル條約

商標法
査定實例
實用新案法及意匠法
特許法
工業所有權概論
丁 申込所

坂 薫 氏
勝田 一 氏
村山 小次郎 氏
三宅 發士郎 氏
宿利 英治 氏

東京市麴町區有樂町一ノ一
社團 帝國發明協會
法人 帝國發明協會
電話大手五一二三番
振替東京六五五五番

申 込 書

貴會主催ノ特許其ノ他工業所有權關係法規講習會聽講致シ度會費
〔此段及申込候也〕

私儀 圓相添

大正十五年 月 日

住 所

帝國發明協會御中

(會員) 氏 名

●社會第八〇八號

大正十五年八月二日

學 務 部 長

支 廳 長 殿
各市町村長殿

公會堂ニ關スル件

貴管下公共團體、公益團體、私設團體其ノ他ニ於テ公會堂又ハ公會堂俱樂部社會教育會館等兼用目的ヲ以テ
建築セル建築物有之候ハハ御調査ノ上左記事項來ル八月十五日迄ニ報告相成度此段及照會候也
追テ支廳管内ニ在リテハ支廳長ニ報告シ支廳長ニ於テ取纏メ御提出相成度申添候

記

- 一、建築物ノ名稱及所在地
- 二、建築物ノ使用目的及利用狀況
- 三、建築物ノ所屬及維持方法
- 四、建築起工竣竣工時期
- 五、建築費並設備費
- 六、建築物平面圖及構造ノ大要
- 七、敷地面積

●社會第八四三號

大正十五年八月二日

各市町村長殿

學 務 部 長

震災恩賜金拜受資格者ニ關スル件

大正十二年九月ノ震災罹災者ニ對スル恩賜金傳達ハ本年八月十五日限り可締切旨東京府ヨリ照會有之候ニ付
テハ貴管内在住者ニシテ此レカ拜授漏ノ者有之候ハ同日迄ニ同廳ニ就キ交付ヲ受クヘキ様御示達相成度此
段及通牒候也

大正十五年八月二日印刷發行

三 重 縣 廳

三重縣津市下部田千六百十九番地ノ二

印刷兼販賣所 三 重 縣 印 刷 所